

会 議 等 結 果 報 告 書			
会議区分	会 議 ・ 打合せ ・ 協 議	文書番号	
		決裁期日	令和 8 年 9 月 4 日
名 称	令和 8 年度第 2 回介護保険事業運営協議会・地域包括支援センター運営協議会 第 2 回第 10 期高齢者保健福祉計画介護保険事業計画策定委員会		
日 時	令和 8 年 9 月 4 日（金） 15 時 00 分から 15 時 30 分		
場 所	保健福祉総合センターかみん 2 階研修室		
出席者	大場会長、水島委員、村上委員、檜野委員、大村委員、羽賀委員、奥田委員 前原委員、角波委員、三好課長、新井主幹、加藤施設長 田中主査、森主査、梅津保健師、石和社会福祉士 （株）ぎょうせい 莫根研究員（ZOOM 参加） 計 17 名		
内 容	令和 8 年度第 2 回介護保険事業運営協議会・地域包括支援センター運営協議会、第 2 回第 10 期高齢者保健福祉計画介護保険事業計画策定委員会を開催しました。内容については下記のとおりです。 ○大場会長あいさつ 議題 1. 上富良野町在宅福祉事業に関する条例の一部を改正する条例について（資料 1） 別紙資料 1 について新井主幹より説明。 委員より異議なく承認された。 【三好課長】補足として今回の条例改正の経緯をお伝えしたい。2 年前に在宅福祉サービスの利用料の見直しについて議会に上程をしており、その際に第 10 期計画策定の時期に改定を行うよう提言があったため、この時期に再度上程を行う。 2. 第 10 期高齢者保健福祉計画介護保険事業計画策定について ・「計画の策定にあたって」及び「町の状況について」（資料 2） 別紙資料 2 について新井主幹より説明。 【大場会長】資料について年号と西暦を併記するとよい。団塊ジュニア世代が 65 歳以上になる年は令和 22 年と表記するより、一般的に 2040 年問題と認知されているため、併記するとより明確ではないか。		

内 容	・アンケート調査結果について（資料 3） 別紙資料 3 について新井主幹より説明。 【檜野委員】ニーズ調査の回収率は 71.0%とあるが多い方なのか。 【新井主幹】前計画策定時の同調査の回収率は 900 票配布し、583 票回収している。その際は 64.7%の回収であり、回収率は上がっている。 【三好課長】アンケート調査については、回収率 6 割を超えると有効な意見を反映できていると認識されている。 【檜野委員】非常に良い回収率であるが、やり方を工夫したのか。 【新井主幹】従来の手法から変更はない。対象者の関心が高まっていると推測している。 3. その他 特になし 4. 今後の予定について 第 3 回の会議は 11 月、以降は第 4 回 2 月、第 5 回 3 月に開催予定であることを確認した。
------------	---